

新型コロナウイルス感染症特集

～夏休み号～

開志学園高等学校
2020. 7. 30
保健衛生部



いよいよ夏休みがやってきました。しかし、世の中では新型コロナ感染者数が日々増加しています。特に、若年層は感染しても症状が軽い、あるいは無症状の場合があり（重症化する場合があります！）自覚がないまま他者に感染を広めてしまう恐れがあります。3密を避ける・手洗い等は今後ずっと続いていきます。「ちょっとくらい大丈夫」と思わず、下記を参考に自分にできる対策を考え、日々行い、感染を防いでほしいと思います。

備えあれば憂いなし☆

日常生活で実践できる対策

1 毎朝体温測定・健康チェック(休み中も続けましょう)

発熱(平熱より0.5℃高いがめやす)やかぜ症状がある時は自宅で過ごす。場合により受診する。

※緊急時連絡先 8/6までと8/17から 開志学園高等学校 1号館 025-287-3390
2号館 025-287-2209

夏季休業(学校閉鎖期間8/7～8/16) 080-2250-7783(学校携帯)

2 基本的な生活習慣を崩さない

夜更かし・食事抜きなどは抵抗力が落ち、熱中症の原因にもなります。



3 公共の場所では、基本的にマスクを着用

熱中症予防のため、運動中や人との距離をあけられるときは外す。

4 窓やドアをあけて換気

可能な場合、常に窓やドアを開けておきます。エアコン使用時も換気をします。

5 人との距離を保つ

飛沫感染・接触感染を防ぐため2メートルあけます。(最低でも1メートル)

6 手洗い・うがい

外から帰った時、食事の前後、共用のものを触った時など。

7 食事

外食のときは向かい合わせにならず、会話は控えめにしましょう。



8 正しい情報を知る

オープンスクールや旅行等で県内や県外を訪れる場合は、それぞれの団体主催者や自治体の発信や指示にしたがう。(状況は日々変わっています)

例) 7/30 現在 ○東京都・・・人の流入を避けるお願いをしている。

○大阪府・・・府内で5人以上の会食をしないよう呼びかけている。(8/20まで)

9 部活動ごとの取り組み

活動場面だけでなく、部室、更衣室でも3密を避ける。

飲み物(ペットボトル・コップ等)やタオル等の共有はしない。

10 差別や偏見

感染者や濃厚接触者、医療従事者、社会機能の維持にあたる方やその家族に対する誤解や偏見に基づく差別は許されません。そのためにも正しい情報を得ること。SNS等で悪い情報ばかりに目を向けないこと。差別的な言動に同調したり発信したりしないことが大事です。



☆別紙、新潟県からの資料「生徒の皆さんへ～学校の新しい生活様式～」は目のつくところに貼り、時々確認してください。